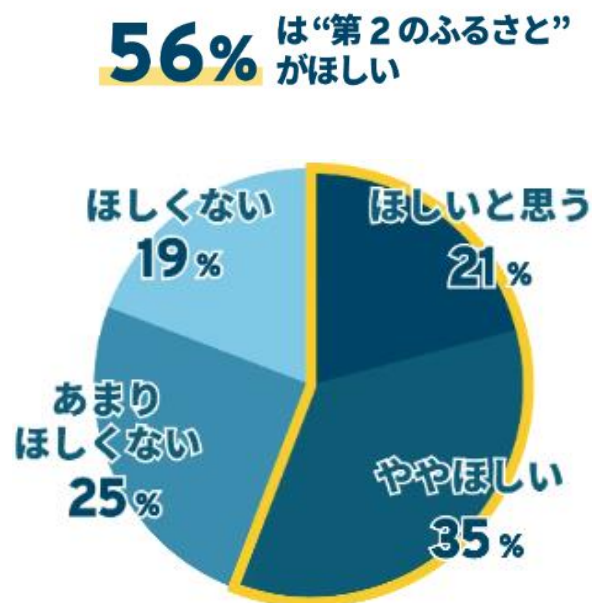


観光庁『第2のふるさとづくりプロジェクト』について

- 感染症拡大による生活様式・価値観の変化、リモートワーク等の進展、田舎にあこがれを持つ若者の増加などにより、他者とのリアルな繋がりを求める動きが増大。地域資源に触れ、地域との関係性や参画が段階的に深まり、地域の関係人口化することで、自発的な来訪の高頻度化や滞在の長期化等が期待。
- 観光庁では、このような傾向の国内旅行市場への取り込みを目指し、何度もその地域を訪問する「来訪者と地域の関係人口化」を目指す『第2のふるさとづくりプロジェクト』を令和4年より立ち上げ。



● 観光スポットを巡る



これまでの旅のスタイル

● 非日常の体験



● 「地域のお客様」



『第2のふるさとづくりプロジェクト』が目指す循環型サイクル

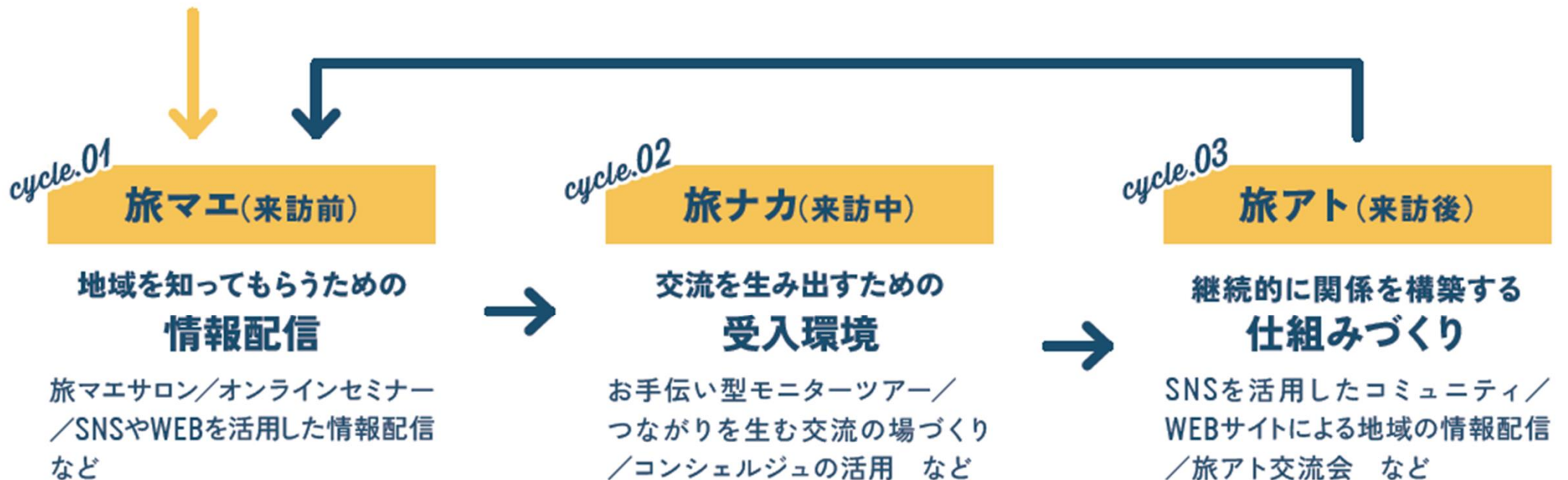
- 本プロジェクトでは、「来訪者と地域の関係人口化」に向けたモデル事業を実施。
- 人や地域との交流をきっかけに何度もその地域の来訪を目指す取組を支援。

第二のふるさとづくりプロジェクトが目指す循環型サイクル

体制づくり

地域が目指すコミュニティイメージの共有と合意形成

地域課題の把握、ターゲット設定、宿・交通・交流の場の整備 など



『第2のふるさとづくりプロジェクト』の取組事例

- 令和4年度より、これまで累計36地域でモデル実証を実施。
- 第2のふるさとづくりは、関係人口化を通じた地方への継続的な来訪の創出を通じて、地域への観光消費の拡大にのみならず、**移住定住の促進や地域の観光産業の担い手確保に対する効果も期待。**

地元住民との交流を通じて移住に繋げる好事例

香川県琴平町（株式会社地方創生）

※R5・R6事業

- 自身のスキルを地方に活かしたいビジネスパーソン等をターゲットに、**地元住民の生業の体験や町で活躍するローカライノベーターとの交流**等を行うコンテンツを造成。また、「複業兼業」に関わる仕事や「ボランティア活動」等、**地域との関わりしるとなる情報発信サイト**を構築し、来訪後も地域と関わる環境も整備。
- 地域住民との人間関係構築を重視することで、**モニターツアーに参加した1名が実際に琴平町へ移住に繋がった。**



京都府南丹市美山地区

（一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会）

※R4・R5事業

- 京阪神地域在住の大学生をターゲットに、深山地区に訪れる学生をまちづくりの協力者（準住民）と位置づけ、今まで地域にクローズされていた**地域行事への参加をテーマにしたコンテンツ**を造成。
- 地域の茅刈り作業や鮎祭りの運営等のお手伝いを通じて、地元住民との交流を図ることで、**モニターツアーに参加した学生1名が地域のDMOに就職。**



地域の観光産業の担い手確保に繋げる好事例

新潟県南魚沼市等（一般社団法人雪国観光圏）

※R4～R6事業

- 地域の複数の旅館・ホテル等を舞台として、受入側となる地域側は場（交流機会＋寝床）を無償で提供する代わりに、来訪者側はお手伝いワークを提供する、**相互にGIVEの交換で関係性を育むスキーム**を構築。
- 地元住民との交流を通じて関係人口化された来訪者が、**人手不足で悩む地域の旅館・ホテル等の人材確保に貢献。**



福島県二本松市（一般社団法人岳温泉観光協会）

※R6事業

- 磐梯朝日国立公園を舞台に、アクティビティや自然学校を通して地域に関心を深めた層をターゲットとして、山道整備等の地域の保全活動に参加体験を造成。
- 更に、保全活動等への参加を通じ、この地へ通うことがライフスタイルとなる層に向けて、**地域のガイドとして育成するプロセス**を構築し、生業として地域に関わる人材の創出を目指す。

